

(添付ファイル 第8号様式)

令和4年度三重県公共事業再評価箇所一覧表

(単位:百万円)

事業名	番号	箇所名	市町名	再評価の理由	全体事業概要と目的	事業進捗状況			事業を巡る社会経済情勢等の動向	費用対便益分析結果 ・コスト削減の可能性 ・代替案の検討等	今後の事業の見通し	
						採択年)	総事業費	進捗率				事業進捗内容
							工事費	進捗率				
							目標年)	用地費				
治山事業	1	東又谷	大台町	②	<p>【全体事業概要】 谷止工(コンクリート)2基 谷止工(鋼製スリット)1基 谷止工(インセム)1基 流路工(床固工2基含む) 273.3m 植栽工1.4ha</p> <p>【事業目的】 平成23年9月台風12号の豪雨にともない山腹崩壊が発生し、大量の不安定土砂が溪流に堆積したため、不安定土砂の移動抑止、山腹斜面の山脚固定、流木の捕捉及び溪岸侵食の防止を目的として治山事業を行う。</p>	H24	1,300	71.6%	<p>【施工済み】 谷止工(コンクリート)1基 谷止工(鋼製スリット)1基 谷止工(インセム)1基 流路工(床固工1基含む)239.7m 植栽工0.8ha</p>	近年異常気象による災害が日本各地で頻発していることもあり、地域住民の降雨災害に関する危機管理意識が高まっており、当事業の早期完了が強く望まれている	<p>【費用対効果】 総便益(B) 1,787百万円 総費用(C) 1,376百万円 分析結果(B/C) 1.30</p> <p>【コスト削減の可能性】 東又谷支流の不安定土砂が異常堆積した区間に施工する谷止工・床固工について、現地の不安定土砂を中詰材として利用するインセム工法を採用し、コスト削減及び不安定土砂の有効活用を図っている</p> <p>【代替案の検討】 代替案として、土砂撤去が考えられるが、期間が長期にわたり、残土処理場の確保が現実的に困難であることから、本事業を実施していく以外に代替案はない。</p>	コスト削減と環境配慮に努めながら早期完成を目指し、事業を継続する。
)	1,300	71.6%				
						R7	-	-				

(第8号様式)

令和4年度三重県公共事業再評価箇所一覧表

(単位:百万円)

事業名	番号	箇所名	市町名	再評価の理由	全体事業概要と目的	事業進捗状況			事業を巡る社会経済情勢等の動向	費用対便益分析結果・コスト削減の可能性・代替案の検討等	今後の事業の見通し	
						採択年	総事業費	進捗率				事業進捗内容
							工事費	進捗率				
						目標年	用地費	進捗率				
林道事業	2	鶴ガ坂線	度会町	③	<p>【全体事業概要】 全体事業費:1,560百万円 延長:8,350m 幅員:4.0m 利用区域面積:389ha</p> <p>【事業目的】 地域の林業基盤施設として、当津地区と中之郷地区の集落間を連絡する骨格的な林道を整備し、森林施業の促進を図ることにより、森林の持つ公益的機能の高度発揮に資するとともに、効率的な施業や生産・流通体制の整備を図ることを目的に開設する。</p>	H20	862	55.3%	延長:4,866m	度会町では、令和12年度を目標年度とする第7次度会町総合計画を策定し、その前期基本計画の目標4(地域の文化と産業を活かすにぎわいづくりの推進)において、「農林業生産基盤の整備」をあげており、その主な取り組みとして林道および作業路網の整備を図ることとしている。	<p>【費用対便益分析結果】 B/C=21億52百万円/18億47百万円=1.17</p> <p>【コスト削減】 地形に沿った波形線形の採用や、路肩の縮減、土工量の削減により、コスト削減を図る。</p> <p>【代替案】 当路線の利用区域内の森林整備を図る必要があることから、当林道を開設する以外に代替案はない。</p>	コスト削減と環境配慮に努めながら、早期完成を目指し、事業を継続する。
						〽	862	55.3%				
						R9	-	-				